

# 平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立青梅総合高等学校

全日制課程

## 1 計画の概要

本校は、教育目標の一つに「貢献」を掲げている。開校より3年間、地域における信頼と期待に応えるため、地域への貢献活動に学校を挙げて取り組んできた。

現在は、幼稚園や保育所、小・中学校、高等学校さらには地域の公共機関、福祉施設、自治会などとの連携活動を積極的に行っている。これらの活動を通して、本校の生徒が社会性や協調性、思いやりの心、豊かな人間性の育成を図ること、さらには、地域の文化活動の推進やまちづくりに積極的に参加することを目的としている。これらを達成するために、特色ある教科・科目や部活動の成果を生かし、次のことを実施した。

- ・小学生を対象に、農業・森林体験指導や学習・スポーツ・遊びの支援
- ・中学生を対象に、本校での体験授業や部活動体験、また本校教員による訪問授業
- ・高校生を対象に、文化部や運動部の合同練習や合同合宿
- ・地域の各種行事への参加や福祉施設への慰問など

## 2 実施内容

昨年度から青梅市の依頼により、小学生に放課後の居場所を確保する取組に1学年が協力している。全生徒がグループをつくり1年間、学習やスポーツ、遊びの支援を毎週一回継続的に実施した。また、特色ある授業の成果を活用する取組として、東京都建設局の「ふれあいロードプログラム」事業を活用し、小学3年生と歩道の花壇整備を継続的に実施した。さらにまた、森林の保全活動を小学5年生と共にいった。部活動では、和太鼓部や吹奏楽部が小学校を訪問し、演奏の披露や実技指導を行った。



小学生に和太鼓の実技指導

中学生には、本校において授業や部活動の体験を実施した。訪問授業や授業体験では、特色ある授業の「産業社会と人間」「製菓実習」をはじめ「化学」「情報処理」などの授業を実施した。さらに部活動では、中学生の希望に応じて年間を通して体験できるように配慮した。

高校生では、陸上競技部、剣道部、吹奏楽部で他校と合同練習や合宿を実施し交流を深めた。

本校が力を注いでいる地域連携では、和太鼓部や吹奏楽部、合唱部が熱心に取り組み、地域の夏祭りをはじめ、フェスティバル、産業祭、出初式等へ参加。さらには、老人介護施設への慰問など、積極的に活動した。本校農場で幼稚園児の芋掘りや保育園の夏祭りへの協力など、地域からの期待と信頼がさらに高まってきている。

## 3 成果と課題等

### 【成果】

- ・活動を通して生徒が自信をもつようになった。
- ・各学校や団体から高い評価を受けるようになった。

### 【課題】

- ・今後、生徒が地域貢献に向け、意欲を高め自主的な活動ができるよう、さらなる働きかけが必要である。



保育園の夏祭りでの交流